

会山行 大雪山系南部・トムラウシ山(2,141 m)トムラウシ温泉短縮コース

日程：令和元年7月20日(土)～21日(日)

宿泊：テント泊 山行：夏山日帰り往復登山

天候：曇り→晴れ→曇り一時雨→霧雨

A班 CL 藤木、SL 渡辺、八重樫、太田、内山

B班 L 澤田、SL 酒井、佐藤、笹山、宇田

C班 L 相馬、SL 若林、津川、増川、門間

計15名

7月20日(土)1日目

9:15 岡志別運動公園出発→10:15 苫小牧西ICで苫小牧組と合流→13:15 十勝清水公園にて昼食→15:15 東大雪荘にて札幌組と合流 しかし○山さんの姿が見えない…なんと高速道路で車が故障しレッカーで運ばれ急遽レンタカーで遅れて合流とのこと。○山さん、なんて災難な。それでも参加するとはすごいガッツです！

トムラウシ野営場に移動しテント設営、食事準備。門馬、宇田はテントの設営方法について学ぶ。16:15 美味しい料理の数々を囲んで早めの夕食。途中、内山さん到着。夕食は我々が登別山岳会のものまね女王の太田さんによるものまねショーで女性陣 大爆笑。夕食後はお酒を楽しむ男性陣+太田さん。指導員を目指す内山、門間、宇田は澤田さんよりロープワークを受ける。途中から渡辺さんが横から割ってサポートに入る。19:30 片付けを済ませ、明日のトムラウシ登山に向け就寝。



7月21日(日)2日目

2:00 起床。準備をしているとトラブル発生。若林さんと津川さんの靴が見当たらない。なんとテントの外に置いていたらキツネにいたずらされて持っていかれた模様。必死に探すも二人とも片方しか発見ならず。テン場より登山口へ移動し3:45 A班→B班→C班に隊列を組んで、薄暗い中ヘッドライトをつけて出発。次第に空が白けてくる。登山道は前夜の雨のせいかドロドロで、このドロドロに今回我々は相当苦しめられる。



コマドリ沢で休憩

5:07 カムイ天井 霧が次第に晴れ、目の前に美しい前トムラが姿を現す。その後も雲海の中に浮かぶ十勝連山を拝むことができた。出発してから2時間以上かけて登ってきたのにここで一度高度を思いきりさげて急斜面を下り、ようやくドロドロから解放される。

7:02 コマドリ沢到着。しばし休憩後、沢を渡り、雪渓を登っていく。ガレ場ではナキウサギを見ることができた。登山道脇には数々のかわいらしい鉱山植物が咲き、つかの間の癒しを与えてくれた。トムラウシで見る花々は地元の山で見るより格段に美しく見えた。



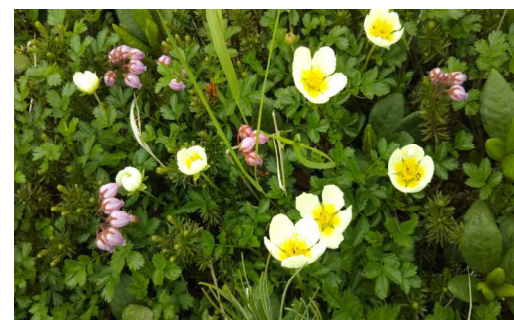
雪渓 冷たい風が心地いい



イワブクロ



コマクサ



チングルマとエゾノツガザクラ

8:19 前トム平着。その後、ガレ場で笹山さんがストックの片方を岩の隙間の落としてしまう。見えているが手が届かない。そこで酒井さんが自分のストックを上手く使って見事に引き上げてくれた。さすが酒井さん！！ガレ場を超えると目の前にトムラウシ公園が広がった。それは自然が作り出す美しいロックガーデンの景色だった。が、ここからが長かった…。何度も休憩を取り、南沼キャンプ地を過ぎるとようやくトムラウシの山頂が見えた。そして 11:50 無事に全員登頂～！記念撮影をして昼食。12:20 下山開始。また、もと来た



トムラウシ公園

長一い道のりを戻る。途中雨に降られるもすぐに止む。トムラウシ公園→前トム平→コマドリ沢→ドロドロの道。みんないい加減飽きていた。まだかまだかとひたすら泥の登山道を歩く。ようやく温泉コ



南沼キャンプ地から見たトムラ



最後の登り

ースとの分岐に出る。あと 15 分で登山口！気持ちがはやり足取りが早くなった。本当にもう少しで登山口ということとで、前方に人だかりが見える。ピーピーと機械音も鳴っている。何かの訓練か？と思ったら、「看護師の方はいますか？」と聞かれた。なんと男性が倒れていて、ADE が取りつけられ大勢の登山者が交代で心肺蘇生法をしていた。すぐに太田さんが駆けつけて、男性の容態を見る。男性は単独登山者で 2 時間前に倒れていたところを発見されたとのこと。最後の最後に驚くべき光景を目の当たりにしたが、17:00 全員怪我もなく無事に登山口到着。霧雨が降ってきた。長い長い 13 時間に及ぶ山行が終わった。ドロドロの登山靴、スパッツを脱いで、テン場へ戻りテント回収。東大雪荘にて汗を流し、19:00 に帰路につく。24:00 前には帰宅。午前様にはならず済んだ。

今回当初南沼キャンプ地に泊まる A プランとトムラウシ野営場に泊まる B プランがあり、自分は南沼キャンプ地に泊まりたいと思っていましたが、他のメンバーの不安視する声や天候等考慮し B プランになり、残念に思っていました。しかし、実際に登ってみるとあの長い道のりを寝袋や水、共同装備等を担いで登るのは無理があったのだと痛感しました。トムラウシはやっぱり遠かった～。CL、L、SL、食事担当、長距離を運転してくださった皆様、一緒に登った全員に感謝致します。そして本当に最後まで全員よく頑張ったと思います。いつの日か他のルートで縦走してみたいと思った記録 宇田でした。ありがとうございました！

